

わが街の 未来を変える この一票

令和8年4月27日発行
四日市市明るい選挙推進協議会
(諏訪町1番5号・市選挙管理委員会事務局内)



四日市ドームで開かれた新成人への選挙啓発に参加した地区幹事のみなさん

令和7年度を振り返って

四日市市明るい選挙推進協議会は、昭和38年2月8日に発足し、今年で63年目を迎えました。日頃より委員の皆様方におかれましては、各地区における啓発活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて令和7年度は、参議院議員通常選挙と三重県知事選挙、さらには衆議院議員総選挙が執行されました。衆議院議員総選挙においては、解散からわずか16日後に投開票を迎えるという、極めて短期間の選挙戦であったことは記憶に新しいことです。皆様におかれましては、投票の立会等に多大なるご協力をいただきましたことお礼申し上げます。

また、啓発活動につきましては、四日市大学の大学祭や二十歳を祝う会に赴き、若者向けの啓発を実施しました。より多くの方に政治や選挙に関心をもっていただけるよう、今後も継続して投票参加を呼び掛けていきたいと思っております。

令和8年度は委員の改選の年です。これから2年間、皆様どうぞよろしく願いいたします。

役員交代にあたって

前四日市市明るい選挙推進協議会会長 高橋 佳子

私はこの度、令和8年4月27日をもって明るい選挙推進協議会会長の職を辞することとなりました。

在任中、委員の皆様には多大なるご協力を賜りましたこと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

私は、平成8年から明るい選挙推進協議会の会長を拝命し、長らく本市の啓発事業や選挙の執行にかかわらせていただきました。活動中は、「公正・中立」な立場を保つことを常に心がけてまいりました。これは、「明るい選挙」のシンボルである「白バラ」に由来しており、「何者にも染まらない」そんな強い思いの表れです。どうか皆様にもこの志を胸に、今後の活動に一層邁進していただきたいと思っております。

啓発活動というのは地道なもので、なかなか効果が目に見えるものではありません。ですが、投票率の低下が顕著になっている今こそ、その重要性はますます高まっていると思えます。「継続は力なり！」こうした活動の積み重ねは、いつか必ず実を結びます。その思いを胸に、今後も四日市市明るい選挙推進協議会が一丸となって投票参加を呼びかけることが大切だと思いますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願いいたします。



総会での高橋前会長

選挙事務協力へのお礼と協力依頼について

市選挙管理委員会委員長 毛利 彰男

明るい選挙推進協議会の皆様には、各地区での啓発活動を始め、選挙時においては期日前投票の立会人への就任や臨時啓発にご参加いただくなど、多大なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年度は、1年のうちに3度も選挙が執行され、私たち選挙に携わる者にとって、まさに正念場といえる年になりました。7月の参議院議員通常選挙と2月の衆議院議員総選挙では、投票率が全国平均を上回りましたが、9月の三重県知事選挙では、県内の平均を下回る結果となりました。

選挙管理委員会としましては、今後も投票環境の更なる改善に向け、先進地での事例等を研究しながら、本市に適した取り組みを実施していきたいと考えております。

令和9年4月には三重県議会議員選挙及び四日市市議会議員選挙が予定されております。明るい選挙推進協議会の皆様には、引き続き選挙執行や啓発活動について、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、今年度は委員の改選の年にあたります。退任される皆様には、明るい選挙推進活動にご尽力、ご協力賜りましたことを厚くお礼申し上げますとともに、再選された皆様には、引き続き当会の活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。



総会での毛利委員長

表彰受賞者のご紹介



長年、地区での啓発事業をはじめ、明るい選挙の推進に尽力された委員には、市選挙管理委員会委員長から表彰していただいております。

今年度は、次の7名が表彰されました。おめでとうございます。

富洲原地区	宮脇 榮喜 様	富洲原地区	鈴木 修市 様	内部地区	村山 久子 様
塩浜地区	林 よし子 様	神前地区	佐野 しのぶ 様	中部地区	山口 明子 様
楠地区	裏川 薫 様				

四日市市二十歳を祝う会に参加して



山田 眞美子（河原田地区）

今年の二十歳を祝う会は、四日市市文化会館が工事中のため、四日市ドームでの開催でした。風は穏やかで陽は暖かく、空までもが二十歳の皆さんの門出を祝福しているかのような素晴らしい日でした。テレビや新聞では、他県の騒がしい式典の様子が報じられることもありますが、ここ四日市では何事もなく平穩に式が執り行われている様子を見ると、私たちの心も穏やかになります。皆さんが少しでも政治に関心を持ち、選挙に行ってみようと思ってもらえるよう私たちが啓発に取り組んでいきたいと思いました。

地区での選挙啓発の紹介

林 純子（大矢知地区）

7月26日に地区の夏まつり盆踊り大会に参加し、選挙啓発グッズ（うちわ）の配布を行いました。昨年は暑さが大変厳しかったため、例年よりも1時間遅れての開始になりました。まず、幼稚園児・保育園児の踊りから始まり、次に各町別の婦人部が順に踊っていました。会場には、夜店が並び、とても賑わっていました。うちわも大変好評であり、あっという間に配布が終わりました。この啓発を通じて、少しでも政治や選挙に興味を持ってもらえると大変嬉しく思います。



笹原 久子（海蔵地区）

海蔵地区では、毎年11月に「文化祭」が実施されます。小中学生や地域の方の絵画や書道、工作物の展示、舞台では合唱や楽器の演奏が披露されるなど毎年とても賑わいます。地区外の方も多く見学に訪れるため、選挙啓発の重要な機会と捉え、毎年参加をしています。

このような啓発活動を通じて、個人の行動変容を促すことができれば、よりよい社会の実現につながるのではないかと考えています。今後もこの様なイベントを重要な選挙啓発の機会と捉え、積極的に参加していきたいと思っております。



お世話になります。

令和 8 年度 明推協 委員名簿

○印は地区幹事

令和 8 年 4 月 1 日現在

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
富洲原	○宮脇 榮喜 高橋 はるみ 鈴木 修市 伊藤 美代子 樋口 ハル子 山下 誠一	日永	○大塚 京子 上田 祐子 中村 実紀 上田 直之 加藤 雄二 濱中 康子 岩谷 圭子 西村 靖枝	小山田	○北尾 喜子 諸井 達臣 矢田 由美子 須藤 孝子 酒井 美枝子	三重	○大治 博幹 國武 京子 服部 善男 落合 薫 西川 初七 館 辰美 羽野 宏夫	大矢知	○林 純子 三輪 真純 筑紫 家孝 加藤 茂 栗須 勇	中部	○渡辺 富美夫 稲垣 裕子 豊田 百合子 山口 明子 田中 紀子 南 喜美代 後藤 洋介
富田	○渡邊 佳代子 渡邊 雅代 伊藤 信彦 守口 よし子 高橋 佳子	四郷	○伊藤 町子 濱口仁史 川合 知恵子 民谷 厚子 真弓 秀子	川島	○毛利 英和 後藤 誠一 今村 博志 澤村 弘行 葛山 美代	県	○赤井 眞知子 清水 康子 藤波 誓子 加藤 和子	河原田	○山田 眞美子 今村 亘 大平 さなえ 高橋 艶子 伊藤 ひと美	海蔵	○笹原 久子 森下 尚子 前川 千鶴子 石崎 裕子 今井 啓二 伊藤 美保子
羽津	○八巻 敬司 斉木 一彦 長山 里美 本間 教昭 新原 文人 佐藤 生次	内部	○佐々木 幹男 堀 育夫 村山 久子 前唄 千恵 大藪 宏紀	神前	○佐野 しのぶ 森田 晴美 川上 正剛 箕輪 雅義 佐久間 秀夫	八郷	○山田 英之 渡部 卓晃 鈴木 容子 柴田 昌代	水沢	○矢田 宗久 原 悦子 森 秀紀 小林 義之	橋北	○塚脇 大仁 中平 小夜子 伊藤 重幸 伊藤 豪人 加納 武郎 越野 雅代
常磐	○梅井 通夫 丹羽 章 塚本 和泉 田中 順子 竹腰 利治 堀野 美知子	塩浜	○高木 秀巳 渋谷 陽子 林 よし子	桜	○伊藤 隆夫 林 幸一 伊藤 喜久雄 小西 功 生川 久美子 能勢 陽子 山本 孝幸 佐藤 悦男	下野	○南部 達也 豊田 隆 野呂 貴弘 小林 良則 後藤 卓史	保々	○宇佐美 仁 樋口 富和 葛巻 華子 柴田 明美	楠	○裏川 薫 矢田 美千代 高見 英朗 今村 栄子

広報委員会

委員長 山田 眞美子(河原田)

委員 八巻 敬司(羽津)、三林 政見(八郷)、笹原 久子(海蔵)、林 純子(大矢知)

令和 8 年 3 月 31 日付けで退任された方—長い間、ありがとうございました。

[富田] 原田 郁子 [羽津] 安田 久子、坂 地三 [常磐] 川村 育子 [日永] 鈴木 正明、平良 直美、浅川 八重子、加藤千登世 [四郷] 森 勝生、伊達 章平 [内部] 中野 恵子 [塩浜] 石田 千草、伊藤 富子

[小山田] 平尾 充子、森田 ふさ子、田中 四郎 [川島] 清水 正己 [神前] 一見 融 [三重] 伊崎 司郎

[県] 矢田 恵美 [八郷] 三林 政見、若杉 峰晴、山本 敏明、寺木 俊行、平井 ひろ美、伊藤 光 [下野] 下田 修、谷口 晴彦、丹羽 陽子、大橋 健一 [水沢] 加藤 俊二、清水 敏弘 [保々] 市川 収、藤牧 千恵美

[中部] 水谷 謙之 [楠] 竹内 チエ子

あとがき (広報委員一同)

○…直近の衆議院議員総選挙では、多くの委員の方に期日前投票立会人に就任いただきました。寒さが厳しく、過酷な環境下でありましたが、本当にご苦労様でした。今日、テレビや新聞でAI動画が選挙をかき乱しているという報道を見聞します。社会情勢の流れに応じ、啓発活動の手法も工夫していく必要があると思います。

○…昨年度は、1年間に3回の選挙が執行されました。全体の投票に占める期日前投票の割合は年々増加しています。制度が周知され、多くの方が利用するいい流れができてきているのだと目に見えて実感しますね。引き続き、我々も啓発活動を頑張っていこうと思う今日この頃です。

○…令和 8 年度は、令和 7 年度とは打って変わって、執行予定の選挙はありませんが、令和 9 年 4 月には、三重県議会議員選挙と四日市市議会議員選挙の執行が予定されています。投票率向上を目指して、引き続き啓発活動に力を入れていきたいと思ひます。